

## うさぎとかめの通信

上越市立高田幼稚園

(園長室だより) 110周年  
令和8年4月21日 第214号

HPのQRコード→



「思い→体験→表現」は、幼児、児童、生徒に一貫する遊び学びの基本！

### ☆創立110周年になります！☆

高田幼稚園は、今年度110周年の年になります。明治44年に私立として開園し、大正5年には市に移管され県内で最も早く公立となった歴史と伝統のある幼稚園です。



創立110周年となる今年には、様々な記念事業を行う予定です。記念事業を通して上越市の幼児教育の発展に資すること、本園の発展に貢献された方々に感謝するとともに、園児や保護者、関係者の皆さんの思い出に残るものにしていきたいと思っています。

上越市の教育大綱は「わくわくを未来へ」です。当園は、全ての学級で「わくわくを広げて、にこにこ遊ぶ子供」を合言葉に、教育活動を進めます。幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものとされています。未来を切り拓き人生の舵取りをすることができるためには、“わくわく”感が不可欠です。やりたい、面白そうという気持ちが自らの行動をリードしていきます。“わくわく”感を大切にし、面白がって活動し遊ぶ子供を育成し、小学校以降の未来につなげていきます。

そして今年度は、昨年度10月から始まった「満3歳児保育」と今年度から始まった「預かり保育」をより良いものにしていくことに取り組みます。年度の途中から入ってくる「満3歳児保育」ですが、順に入ってくることで、とてもスムーズに入園できています。先に入ったお友達が教えたり、お友達の様子を見ながら真似したり、自分でやろうという気持ちが育まれるようです。また、「預かり保育」では、年間計画を基に、内容の工夫を図っています。「預かり保育」でも廃材を使った制作や園庭での遊び、幼稚園周辺へのお散歩など豊かな体験を大切にします。この2つの保育を充実させていくことが、さらに園全体の教育・保育の充実につながってくれと考えています。

変化の大きな今の時代。高田幼稚園もこれまでの歴史や伝統を大切にしながら、新たな保育への進歩や未来につなげていきます。

そして、今年度も職員一同、一人一人のよさを大切にして、子供の成長のために尽力します。保護者、地域の皆様と共に歩んでいきます。

今年度もどうぞよろしくお願いします。

# 4月の子供たちの様子



南城方面  
へ



高田城址  
公園へ



旧師団長官舎  
へ

